

# 南信州広域連合第9回広域連合会議 結果報告

日時：令和5年12月15日(金) 15:55～17:00

場所：県飯田合同庁舎301号会議室(講堂)

## 【出席者】14市町村長、副管理者

〔長野県建設部リニア整備推進局〕斎藤局長

〔南信州地域振興局〕丹羽局長

〔飯田建設事務所〕唐澤所長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔飯田市リニア推進部〕牧島参事

〔下伊那町村会事務所〕岡庭事務局長

〔飯田広域消防〕新井総務課長、縄通信指令課長

〔環境センター〕飯田事務長

〔事務局〕吉川事務局長・小椋事務局次長兼総務課長兼地域医療福祉連携課長

壬生広域振興係長・伊藤庶務係長・久保田庶務係主査・宮崎庶務係主事

## 1 開会…15:55

## 2 広域連合長あいさつ

今週、2つ大きなニュースがあった。一つは、宮下大臣が大臣を退任された。この地域の実情を反映した農林業政策の立案に期待していたが、3か月間での退任となり非常に残念。立場は変わっても自民党や与党の中で政策実現に向けて引き続きご尽力頂きたい。

もう1つは、リニア中央新幹線の開業時期が2027年以降であると文書で示された。我々も2027年は難しいと認識していた。開業時期については、引き続き早く示してほしい。地元への影響も大きく、企業誘致や民間の投資を促すにもスケジュールがはっきりしないと前に進まない。また、土砂運搬のトラックや工事車両の通行が長引いていく心配もある。12月21日(木)にJR東海との意見交換があるので、そこでいろいろなることを申し上げたい。

## 3 協議・報告事項

### (1) リニア中間4駅による広域中核地方圏創造シンポの報告【斎藤局長】～資料No.1～

※中間4駅活性化検討委員会主催のシンポジウムの内容について資料に基づき説明がなされた。

開催日時：令和5年11月6日(月) 14時00～16時30

場 所：日経ホール(東京都千代田区)

主 催：リニア中間駅(4駅)を中心とする地域活性化に関する検討委員会

委員長 森地 茂(政策研究大学院大学 名誉教授)

事務局 一般財団法人計量計画研究所(IBS)

プログラム

第1部「リニア中間駅(4駅)を中心とした地域活性化に関する検討委員会とりまとめについて」

第2部「広域中核地方圏の創造に向けた幾つかの論点について」

第3部「各県のポテンシャルと相互に連携した広域中核地方圏の未来」

(主な意見等)

連合長：盛んに高速通信インフラの整備というフレーズが出てくるが、知事はこのことについて発言しているか。

斎藤局長：過去にメガリージョン等の中で、企業や研究機関を誘致するためにもデジタルインフラの整備は必要であることは言ってきた。今回、この部分を強く言う場面がなかった。

連合長：国に要望するばかりでなく、県としてもリニア駅を中心としたデジタルインフラ整備を強化して頂きたい。

(2) 第1回リニア駅アクセス検討会議及びリニア駅前広場活用検討会議合同全体会について

【牧島参事】～資料No. 2-1、2-2～

リニア中央新幹線の整備効果を広域的に波及させ、それぞれの地域振興に活かしていくために、地域の魅力をどう発信し、どう来訪者を誘うかの情報共有の場として、2次交通等の検討を行うリニア駅アクセス検討会議と魅力発信や広場活用の検討を行う、リニア駅前広場活用検討会議を長野県と共同で開催したもの。リニア駅周辺整備事業への反映を行いながら事業進捗を図っていききたい。

開催日時：令和5年11月16日(木) 13時15分～14時30分

場 所：飯田市役所C棟3階311～313 会議室

参加者数：約90名

内 容：①リニア駅アクセス検討会議及びリニア駅前広場活用検討会議の進め方について  
②リニア長野県駅(仮称)整備に向けたこれまでの検討状況の概要について  
③今後の各検討会議分科会の開催について

→質疑等なし

(3) 介護のしごと相談会の開催報告について【事務局次長】～資料No. 3～

開催日時：令和5年12月9日(土) ①10時00分～12時00分 ②13時00～15時00分

場 所：エス・バード A棟 ホール

出展内容：介護事業所…25ブース

協力団体…2ブース

介護ロボット展示・体験コーナー

来場者：32名

相談件数：延べ86件

アンケート結果：約8割以上の方が相談内容について「満足」と回答。

次回予定：令和6年春季

→質疑等なし

(4) 広域消防本部から【新井課長】～資料No. 4～

令和5年度飯田広域消防年末年始警戒要領について

【趣旨】

年末年始にかけて一段と寒さが増し空気が乾燥するなか、火の取扱いや暖房器具を使用する機会が増える。年末を迎え慌ただしくなることも重なりちょっとした不注意により火災発生の危険も高まることから、住民及び事業者に対して防火意識の高揚、火災予防の徹底を図るとともに、警防体制の強化による火災被害の軽減を図る。

【実施期間】

令和5年12月1日(金)から令和6年1月3日(水)まで

※12月25日(月)から12月30日(土)までは特別警戒とする。

**【概要】**

年末年始の慌ただしい時期を迎えるにあたり、段階的に火災の予防、被害軽減の対応を図る。

第1段階 不特定多数の集客を予定する事業者への火災予防啓発

第2段階 いよいよ慌ただしくなるなかで、住民への火災予防啓発

第3段階 特別警戒による即応体制の強化

→質疑等なし

(5) 第2回南信州民族芸能フェスティバルの開催について【壬生係長】～資料No. 5～

**【目的】**

地域住民が民俗芸能を観て楽しむ機会を創出し、民俗芸能の魅力やそれを継承することの重要性を知る住民が増えることを期待し開催する。

昨年度ユネスコ無形文化遺産に登録された「風流踊り」の第2弾として、特に広がりが多くみられる三遠南信圏の団体を招聘し地域の踊りと合わせて学ぶことで南信州民俗芸能の活性化を図る。

**【日時・場所】**

令和6年2月17日（土） 12時00分～16時30分

下條村文化芸能交流センター（コスモホール）下條村睦沢 8413-1

**【プログラム】**

オープニング 下條子供歌舞伎保存会「白浪五人男」

講演 筑波学院大学名誉教授 坂本 要 氏

芸能上演

(1) 和合の念仏踊り（長野県阿南町）

(2) 遠州大念仏（静岡県浜松市）

(3) 大海の放下（愛知県新城市）

(4) 下栗のかけ踊り（長野県飯田市）

**【主催】**

南信州民俗芸能継承推進協議会

**【協賛】**

南信州民俗芸能パートナー企業 38事業所

**【後援(予定)】**

阿南町、下條村、阿南町教育委員会、下條村教育委員会

→質疑等なし

(6) 南信州いいむす21 取組マニュアルの改訂について【壬生係長】～資料No. 6～

ア 南信州いいむす21 マニュアルの改訂

【改定の趣旨】

2018年10月に南信州いいむす21 取組みマニュアルを改訂して5年が経過、南信州いいむす21 で要求している内容が現状と合わない箇所が出てきた為、地域ぐるみ環境 ISO 研究会より申出があったことを踏まえて、南信州いいむす21 取組みマニュアルを改訂する。

【主な改定内容】

①1項 取り巻く状況の改訂

取組みマニュアルの1. 1項（取り巻く状況）について、近年の状況、社会情勢を考慮し見直しを行う。

②4項 要求事項の改訂

『要求1 南信州いいむす21 の取組宣言』について、地域ぐるみ環境 ISO 研究会、飯田市に限らず環境イベント・研修などへの参加も評価するよう改める。また、現在、定期的な相互内部環境監査の開催予定がないことから、相互内部環境監査の要求部分は削除する

『要求2（事業を取り巻く状況の決定）』について、取組事業所からの様式ひな型が欲しいという要望に基づき『様式4「南信州いいむす21 事業活動の課題の整理」』を作成し追加する。

『要求4（「南信州いいむす21 方針」の策定）』について、取組事業所からの様式ひな型が欲しいという要望に基づき『様式6「南信州いいむす21 方針」』を作成し追加する。

『要求5（取組み目標の決定）』について、手段、方法と責任者を分けて明確にするため『(2)』へ『③責任者は誰か』を追加し、様式を変更する。

③7項 参考資料の改訂

掲載情報を最新のものへ更新する。

イ 南信州宣言の認証書の見直し

【見直し内容】

現行はISO14001との適合を事業所が自己宣言したものを地域ぐるみ環境 ISO 研究会が確認し、その結果を基に、南信州広域連合が確認書を発行していたが、自己適合宣言については国際規格があることが分かり、国際規格に合わせて自己適合宣言を行う事業所へ南信州広域連合と地域ぐるみ環境 ISO 研究会が宣言書を交付する形へ見直しを行い、合わせて確認書を宣言書へ変更する。

ウ 南信州いいむす21 登録証の見直し

【見直し内容】

今の登録証に記載されている文言は現在使用していない為、現状に則した文言に見直す。

→質疑等なし

(7) 南信州いいむす21 登録判定について【壬生係長】～資料No. 7～

更新4件、新規1件

【公益財団法人 飯田市スポーツ協会	(94pt	★×10)	更新
【原建設株式会社	(94pt	★×10)	更新
【南信州広域連合飯田広域消防阿南消防署	(89pt	★×9)	新規
【有限会社野中製作所	(97pt	★×10)	更新
【株式会社龍光電気工業	(68pt	★×7)	更新

→ 異議なし。承認となる。

(8) 後援依頼について【伊藤庶務係長】～資料No. 8～

オーケストラと友に音楽祭 2024

期 日：令和6年5月3日(金)～6日(月)

主催者：オーケストラと友に音楽祭実行委員会・飯田市・飯田市教育委員会

→ 異議なし。承認となる。

(9) その他

文化芸術活動支援について【事務局長】～資料No. 9～

令和5年11月28日(火)に飯田創造館を考える会と意見交換をした。その際、飯田創造館を考える会から頂いた文書を首長各位にもご覧頂きたいという希望があったため、周知する。また、新たな活動の場について、現地見学会を12月6日(水)、12月7日(木)に4つのグループに分かれて実施した。

※ユニバーサルツーリズム南信州シンポジウムのチラシを配布

#### 4 長野県から

ア 南信州地域振興局

【赤門スクール】チラシ配布

南信州の自然・歴史・文化について学ぶというテーマで、南信教育事務所が主催で年4回実施している。

イ 飯田保健福祉事務所

・新型コロナウイルスについて

ストーブ等の使用により、感染者数が増加すると思われたが、現状あまり増えてはいない。

・インフルエンザについて

例年、1月から2月頃にピークが来るが、今年は11月にピークを迎えている。2009年にも同様の状況があったが、その時は1月から2月頃にはピークは過ぎていた。今年もそうなることを期待したい。うがい、手洗い及び換気の励行に努める。

・年末の救急搬送について

年末は救急車が逼迫することが予想される。救急車を呼ぶ前に#7119へ電話をかけると、救急車を呼ぶべきかアドバイスを受けられる。

#### 5 閉会・・・17時00分